

新しい未来への「教育様式」

片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

すべては未来のために

かれこれ苦節十四年。まさかまさか、「片桐英数塾通信」を二カ月もお休みしなればならなくなる日が来ると思いませんでした。毎月、楽しみにされている方がいらしたとしたら、大変に失礼いたしました。おそらく、そのような奇特な方はいらつしやらないと思いつつも、「ここにお詫び申し上げます。」

「新型コロナウィルス」というものが、一月頃、中国の方ではやっているとニュースは聞いておりましたが、ここまで影響力のあるウィルスなどとはまったく予想もしていませんでした。そのあまりの感染力に、一時は「再び学校が始まる日がやってくるのだらうか?」とすら思いました。もちろん、まだまだコロナ禍は終息していませんが、それでも六月から正常に学校が始まり、みんなと一緒に授業ができるようになったことに、とても幸せを感じています。

イルを、午前の部、午後の部、晩の部と三つに分けてみたり(三つに分けたのは中学生だけでしたが)、塾での授業を停止してからは、動画配信授業(主に中学生)、オンライン授業(主に高校生と小学生)にしてみました。以前より、動画配信授業であるとオンライン授業などとは試してみたい授業形式でしたので、こんなことを書くのと不謹慎ではあります。が、それらの授業形式を試すことができ、少なからず得るものもありました。

この三カ月間、いろいろなことがありました。一斉授業、動画配信授業、オンライン授業とともに、それぞれにメリットがあることに気がつくきました。個人的に一番好きなのは、一斉授業だということであらためて感じました。一斉授業の良さは、何と言ってもライブ感にあります。移りゆく刹那の瞬間を感じながら、生徒に緊張感をあたえ、あたえた緊張を余談でほぐし、知識のみならず人の温かさや熱量を直接伝えることができ、勇気をあたえることができるのは一斉授業であり、それに勝る授業形式はないと思います。と、かつこつて書きましたが、ただ、これはあくまでわたしの考え方です。受講した人に「どの授業が良かった?」と聞きましたが、みんなそれぞれのようなのです。一番多かったのは「一斉授業のようでした。メリット、効果を考えると、どれが一番か、とはつきりと決め切れない」とも感じています。

も感じています。人によって、「今、じっくり考えたい」「自分のペースで考えたい」と考えている人がいます。一方、リズムミカルにスピードに乗って解きたい人もいます。一斉授業で頭を悩ますのは、わたしの理想とする授業スピードを実際の授業においても実行すること、理想とするスピードをイメージしながらも、求めるスピードの違う子らのそれぞれの求めるスピードを最大限に実現してあげることです。これはとても難しいです。ここを何とかできないかとずっと考えていました。

一斉授業ではスピードをコントロールできるのは講師だけですが、動画配信授業ならば生徒が自分で、自分のペースで授業を受講することが出来ます。実際に、じっくりと自分のペースで受講できてよかったと感じている子も多かったようです。アンケートでは「コロナが落ちて一斉授業が再開されても、動画配信授業は残してほしい」という意見は少なからずありました。やってみて気がついたのですが、動画配信授業にはもう一点メリットがありました。動画配信授業は一斉授業に比べ、伝えられる情報量が倍は違うということです。一斉授業では伝えきれないことをすべて伝えることができます。この授業を

「式」が求められる時代になってしまったように感じています。最大の理由は「新型コロナウィルス」であることは間違いないですが、蜜を避けるための逃げとしての「新しい教育様式」であってはいけません。攻めとしての「新しい教育様式」でなければならぬと思います。「新しい教育様式」の何かのヒントになればと、この三カ月間、当塾でいろいろとやってきたと感じたことを、ここに書かせて頂きました。

「コロナにより、経済社会は大きなダメージを受けています。そのダメージはリーマンショックを超えると言われる未来がやってくるというのか……。いくら考えても、未来などだれも予測できません。今、はつきりと分かっているのは、時代は混沌とした方向へと向きを変えてしまつたということです。混沌とした時代に向かうとき、最も頼りになるのは自分自身の力です。ですので、これからの「新しい教育」を考えた場合、様々な授業形式の中から、子どもたちが最も力を注げる最適なものをその都度吟味選択し、授業をしなければならぬと思います。

正直なところ、具体的なイメージは、自分の中ではまだまとまっています。ただ、この三カ月間、貴重な経験をさせて頂き、今後を考える上でかけがえのないものを得ることができました。保護者のみなさま、塾生のみなさま、止むを得なかったとは言え、普段とはまったく違う授業になってしまったにもかかわらず、早く塾運営にご協力下さいましたこと、心より感謝申し上げます。この経験を、必ず、より良い未来へと向かうための教育に繋げさせていただきます。本当にありがとうございます。



「この夏一気にレベルアップしたい!!」 という高校生の皆さん!

片桐塾を120%活用しよう!!

役立つコンテンツがいろいろあります。
どの教科のどんなところで悩んでいるのか、
お気軽にご相談ください。(LINEでもどうぞ!)

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の7月のお休みは、
5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。
お迎えの際には、駐車場内の安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに
ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾生の皆さんで LINE 登録がまだの方は、こちらのQRコードを読み取り、名前を送信してください。映像授業の予約、変更や面談などの予約、欠席のご連絡などLINEでいつでも受付しています。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

中学3年生夏期100時間特訓

7月23日(木)～8月31日(月) ☆中1・2年生対象夏特訓も実施!

集団授業と個別受講システムにより、基礎力の徹底・弱点補強をはかるとともに、応用発展問題にひるまない本物の力を養成します。さらに、受験生としての学習習慣を身につけられるよう指導します。香川県統一模擬試験も実施します。

※定員になり次第締め切らせていただきます。(詳しいスケジュールは直接お問い合わせください。)

～100時間特訓を受講した先輩の感想～

苦手な国語の小説の問題が少しできるようになった。
連立方程式の活用に自信がついた。活用形をほとんど覚えられた。つづりをまちがえないようにしたい。(A・Tさん)

自分の苦手を克服できたと思う。勉強に集中することの大切さが分かった。映像授業で見た理科では、いろんな法則を根本から理解できたのでテストでもとても役に立った。(R・Sさん)

自分から進んで教科書を開き、毎日継続して勉強できた。数学では、苦手だった証明問題の解き方、合同条件の見つけかたなどを、しっかり身につけられた。
英語では、様々な表現技法を覚えられた。(K・Tさん)

苦手だった理科のイオン、電流のところの計算ができるようになった。集中力がついた。家でいたらゴロゴロして勉強できなかったと思うけど、夏期講習で長時間勉強できてよかった。(Y・Mさん)

むずかしい問題もあきらめずにきちんと考えることができるようになった。夏特訓に参加して、受験に向けて、勉強する習慣がついた。(A・Yさん)

苦手教科である国、社の点が上がり、第1回の診断と比べて、第2回は点がかんりのびました。苦手なところと得意なところを両方とものばすことができて、よかったです。(Y・Sさん)

今年もやります!!

受講生募集中!